

SHARP

LEDシーリングライト

取扱説明書 家庭用

形名
ディーエルシー フィーディーエルシー フィーディーエルシー フィー
DL-C408V/DL-C308V/DL-C208V

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書はいつでも見ることが出来る所に必ず保存してください。
工事店様へ ● 工事が終了しましたら、本説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

警告 「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

⊘ してはいけないこと。 ! しなければならないこと。

警告 火災や感電、けがを防ぐために

- 凹凸のある場所に取り付けない。(落下・けがのおそれ)
- 傾斜した場所に取り付けない。(火災・落下・けがのおそれ)
- がたついたり、破損している配線器具には取り付けない。
- 本体を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近付けない。(火災・本体過熱のおそれ)
- 被照射物と本体は50cm以下に近付けない。とくに絹、皮、布地など「色落ち」のおそれがあるものに照射する場合は、注意が必要。(被照射物の火災、変形、褪色の原因)
- 本体を改造したり、部品交換をしない。

- 交流100Vで使用する。
(過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれ)
- 異常・故障時は直ちに使用を中止する。(速やかに電源を切り、お買いあげの販売店へ点検・修理を依頼してください)
- 調光機能が付いた壁スイッチの場合、使用できませんので、一般の入/切スイッチに交換する。
- 取り付け、取りはずしや清掃のときは、必ず電源を切る。
(感電のおそれ)
- 煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る。
(感電、火災の原因)
- 本体の取り付けは、説明書にしたがい確実におこなう。
- 本体のすき間に金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない。

注意 漏電やけがを防ぎ、家財を守るために

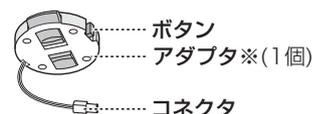
- 点灯中や消灯直後しばらくは、本体が熱いので触れない。
(やけどのおそれ)
- 屋外で使用しない。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かない。
(傷付けたり、サビの原因)
- 本体を洗剤や薬品などでふいたり、殺虫剤をかけたらない。
(本体の破損、落下、感電などの原因)
- 本体の下に温度の高くなるもの(発熱物)を置かない。
(火災、落下、本体の変形、LED短寿命のおそれ)
この製品は5~35℃の温度範囲で使用するように設計されています。
- 本体の一部が破損したまま使わない。
(落下、けがのおそれ)
- 湿気の多い場所や水のかかる場所で使用しない。
- 本体を水洗いしない。(感電、故障の原因)

- 照明器具(本体)には寿命があります。
設置して10年経つと外観に異常がなくても、内部の劣化は進んでいます。点検・交換してください。長期ご使用の場合は、安全のため自主点検をおすすめします。
- アダプタは「カチッ」と音がするまで回し、確実に固定する。
- アダプタに本体を確実に固定する。

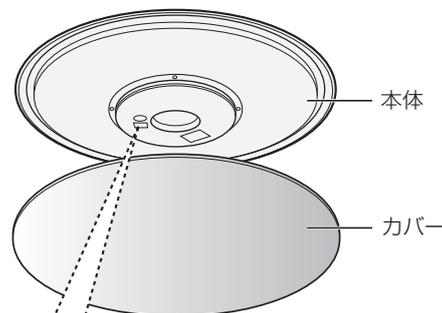
各部のなまえ

本体取り付け用付属品

※アダプタは、必ず専用(同梱)のものを使用してください。
専用のもの以外を使用すると、壊れる場合があります。



本体背面に付いている黒いスポンジは、取りはずさないでください。
スポンジ表面の白地の表面加工ははずり止めです。はがさないでください。



① リモコン受信部

② チャンネル切替スイッチ

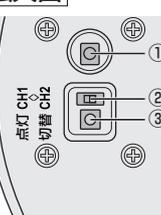
本体のチャンネルを切り替える場合に使用。
(出荷時はCH1に設定されています)

③ 点灯切替ボタン

押すごとに、以下のように切り替わります。

→ 調色2全灯 → 常夜灯 → 消灯 (寒色)

拡大図



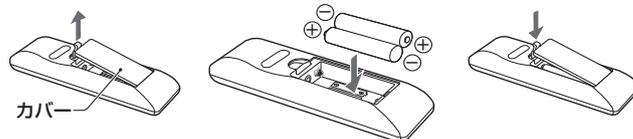
付属品

■ リモコン
CRMC-A024SDEZ

■ 電池(2本)
単4形乾電池(お試用)

電池の入れかた

① 裏側のカバーをはずす。② 電池の⊕⊖を正しく入れる。③ カバーを取り付ける。



印刷物 取扱説明書(保証書付)

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

電池の寿命は、約1年です。(1日10回ボタン操作した場合)
使用する電池や条件により、1年未満で消耗することがあります。
※付属の電池はお試用です。上記より早く切れることがあります。

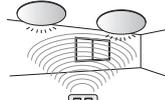
リモコンのチャンネルを設定する 複数の本体を操作できます

リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の本体が操作できます。(ただし、設置場所やリモコン操作場所により、同時に信号が届かないことがあります。その場合は別々に操作してください)

チャンネル設定でできること

- 複数の本体を同時に点灯できます。
- 近くの本体を干渉せずにそれぞれ単独で点灯できます。

(例) 一部屋に2台の本体がある場合



(例) 隣室にも本体がある場合



チャンネルの設定方法

① 本体のチャンネル切替スイッチをCH1、またはCH2に合わせる。
(上記「各部のなまえ」の「拡大図」を、参照してください)

チャンネルの確認方法

- ② リモコンのCH1/CH2ボタンを、①で設定したチャンネルと合わせ、3秒間長押しする。
- ③ リモコンの全灯/消灯ボタンを本体に向けて押し、点灯/消灯できることを確認する。

照明器具を取り付ける

手順 安全のために電源を切ってから、取り付けてください

準備

天井に付いている配線器具を確認する

右図以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は、取り付けできません。販売店(工事店)にご相談ください。

天井からの出しりが22mmの配線器具	天井からの出しりが11mmの配線器具
<p>●「カチッ」、「カチッ」と2度音がするまで</p>	<p>●「カチッ」と1度音がするまで</p>
<p>2段目まで押し上げる</p>	<p>1段目まで押し上げる</p>

天井の配線器具にアダプタを取り付ける

注意
「カチッ」と音がするまで回し、確実に固定してください。

本体を取り付ける

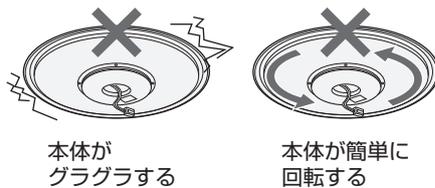
- ①コネクタを、本体中央の穴に通す。
- ②「カチッ」と音がするまで本体を押し上げる。

2

確認

本体が正しく取り付けられているか確認する

正しく取り付けられていない場合は、手順②を再度おこなってください。

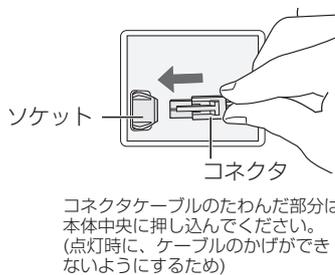


3

コネクタをソケットに差し込む

注意
「カチッ」と音がするまで、確実に差し込む。(ロックがかかっていることを確認してください)

※コネクタが確実に挿入されていないと、発煙・発火のおそれがあります。

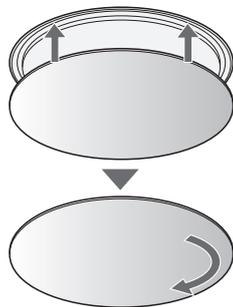


コネクタケーブルのたわんだ部分は本体中央に押し込んでください。(点灯時に、ケーブルの上げができないようにするため)

4

カバーを本体に合わせ、時計回りに回転させて固定する

注意
カバーを確実に本体に取り付けてください。取り付けが不十分だと、落下の原因となることがあります。



5

あかりをつける・消す

リモコンで本体を操作する

壁スイッチは「入」の状態にしてください。

リモコン紛失時は、お買いあげの販売店でご購入ください。
部品コード:CRMC-A024SDEZ

- 消灯します。
- 調色2全灯(100%の明るさ)で点灯します。
- 記憶している前回の明るさと光色で点灯します。
- 光色を5段階で調節します。
- 明るさを5段階で調節します。
- 常夜灯を点灯します。
- 操作する本体のチャンネルを設定する場合に使用します。
⇒(表紙「リモコンのチャンネルを設定する」参照)

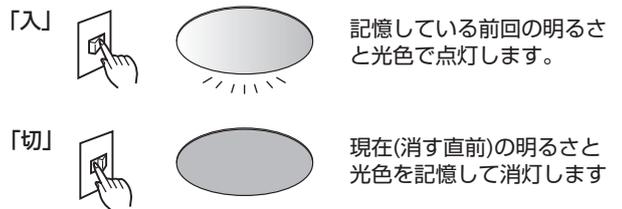
送信部

注意

リモコンに衝撃を与えたり、水にぬらしたりしないでください。また、直射日光の当たる場所、ストーブなどの近くには置かないでください。(故障の原因)

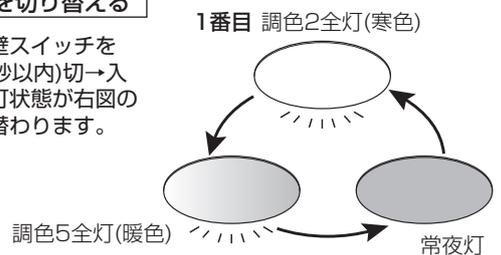
壁スイッチで本体を操作する

点灯・消灯する



点灯状態を切り替える

点灯状態で壁スイッチを素早く(約2秒以内)切→入すると、点灯状態が右図のように切り替わります。



ご使用上に関するお知らせ(故障ではありません)

本体の留意点/注意点

- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音(ピシッ、パキッ)が、本体から発生することがあります。
- 非常に短い停電があると、点灯状態が変わることがあります。

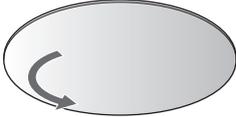
周囲の影響

- 本体の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 近すぎる場所にあるリモコン機器のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

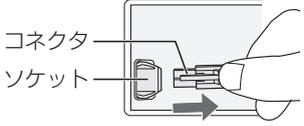
照明器具を取りはずす

手順 安全のために電源を切ってから、取りはずしてください

1 カバーを反時計回りに回転させてロック解除し、取りはずす



2 コネクタをつまみながら、ソケットから引き抜く



3 本体を両手で支えながら、アダプタのレバーを外側に押し、本体をはずす



注意

※本体をしっかりと持った状態で取りはずしてください。(本体が落下してケガの原因になります)

4 アダプタをはずす

- 解除ボタンを押しながら
- 反時計回りに回す



お手入れ

安全のために電源を切ってから、お手入れをおこなってください。

明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃してください。

- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

次のものは使わない (製品を傷める原因)



- リモコンの送信部は定期的に汚れをふき取ってください。ほこりなどにより、汚れるとリモコンが効きにくくなります。

長期ご使用の場合は、商品の自主点検をおすすめします。



こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、ときどき点灯しないことがある。
- 本体や配線部品を動かすと点滅する。
- こげ臭いにおいがする。
- 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。
- 器具取付部などに変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため電源を切り、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

- 上記症状以外でも不具合があれば、販売店などの専門家にご相談ください。

よくあるご質問

ご質問	お答えします
人感スイッチと組み合わせて使えますか？	● 人感スイッチについては仕様が適合しない場合がありますので、ご注意ください。
調光器で使えますか？	● 使用できません。
「寿命」はどのような基準で決められていますか？	● 本製品の「設計寿命」(約40,000時間)は、光束が70%に低下するまでの時間です。 ※寿命は設計値です。保証値ではありません。
廃棄するときはどうすればいいですか？	● 廃棄方法は自治体ごとに異なりますので、お住まいの地方自治体の規定に基づき処分願います。
LEDの交換はできますか？	● 本体の分解修理が必要ですので、点検を依頼してください。お客様自身での交換はできません。

故障かな？

こんなとき	お調べください
点灯しない	● 壁スイッチが「切」になっていませんか？ ⇒ 壁スイッチを「入」にしてください。 ● コネクタが確実に接続されていますか？ ⇒ コネクタが確実に接続されているか確認してください。
操作していないのに点灯する	● 瞬時停電などにより壁スイッチ機能がはたらき、点灯状態が切り換わった可能性があります。一度リモコンもしくは壁スイッチ操作で点灯モードを切り替えてください。
リモコンが効かない	● リモコンの電池が消耗していませんか？ ⇒ リモコンの電池を新しいものに交換してください。 ● リモコンの電池が正しく入っていない。 ⇒ リモコンの電池が正しく入っているか確認してください。 ● リモコンと本体のチャンネルが合っていない。 ⇒ リモコンのチャンネルと本体のチャンネルが合っていることを確認してください。
本体からジーという音が出る	● LEDに流れる電流の「入/切」制御により調光していることに依ります。正常な動作です。
特殊なメガネ(3Dテレビ用など)をかけて、本体を見るとちらつく	● 故障ではありませんが、特殊なメガネ(3Dテレビなど)で本体を見ると、ちらついたように見える場合があります。 ⇒ 目の疲れや体調不良などの原因になることがありますので、特殊なメガネ(3Dテレビ用など)をかけたまま、本体を見ないでください。
カメラで写真や動画に本体を写し込むと縞模様が出る	● LEDに流れる電流の「入/切」制御により調光していますが、カメラの撮影方式によっては、この電流の変化が光の明暗として映り込む場合があります。正常な動作です。
リモコンで消灯しても停電後に勝手に点灯する	● 壁スイッチが「入」になっていませんか？ ⇒ あらかじめ停電が想定される場合は、壁スイッチを「切」にしてください。リモコンで消灯した状態で停電した場合は、消灯直前の状態で点灯する仕様です。(リモコン操作では、停電復帰を消灯にすることはできません) 壁スイッチを「切」できない(壁スイッチが無い)場合は、停電の事前に常夜灯にして、リモコンで消灯しておくことをおすすめします。 ⇒ 停電からの復帰後、常夜灯で点灯します。(消費電力を少なくできます)

仕様

形名	DL-C408V	DL-C308V	DL-C208V
使用電圧	100V		
周波数	50/60Hz共用		
消費電力	67W	59W	46W
光色	寒色～暖色		

本機は50Hz、60Hzいずれの地域でもご使用できます。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り替えや調整の必要はありません。

待機時消費電力の削減について

この製品は、壁スイッチ「入」で本体コネクタをソケットに差し込んだ状態では、電子回路を動作させるために、1W以下の待機時消費電力を消費しています。省エネルギー推進のため、ご使用にならないときは、壁スイッチで電源を切ってください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは **出張修理**

- 1 「よくあるご質問」、「故障かな?」を調べてください。 **3 ページ**
- 2 それでも異常があるときは、使用をやめてください。
- 3 お買いあげの販売店に、次のことをお知らせください。

- ・品名：LEDシーリングライト ・形名：(保証書に記載の形名)
- ・お買いあげ日(年月日) ・故障の状態(具体的に)
- ・ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- ・お名前 ・電話番号 ・ご訪問希望日

便利メモ お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名
電話 () 年 月 日
お買いあげ日

保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

保証書(一体)

- 保証期間… お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、LEDシーリングライトの補修用性能部品の、製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容をご記入をお願いいたします。

 メールでのお問い合わせなど **【シャープサポートページ】**
<http://www.sharp.co.jp/support/>

 使用方法のご相談など **【お客様相談センター】**

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

 **0120-50-8562**
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 (年末年始を除く)
●月曜～土曜：9:00～17:00

電話	FAX
06-6792-1582	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

 修理のご相談など **【修理相談センター】**

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

 **0120-02-4649**
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 (年末年始を除く)
●月曜～土曜：9:00～20:00
●日曜・祝日：9:00～17:00

	電話	FAX
東日本地区	043-299-3863	043-299-3865
西日本地区	06-6792-5511	06-6792-3221
沖縄地区	「那覇サービスセンター」 (月～金9:00～17:40)	098-861-0866

MY家電登録のご案内 詳しくはホームページで

人と家電と暮らしをつなぐ、シャープの会員サイト
SHARP i CLUB
<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

SHARP i CLUBは、お客様がご愛用のシャープ製品について、便利な使い方や、製品のサポート・サービス、キャンペーンなど、一人ひとりに合ったサービスをご利用いただける会員様向けサイトです。
ぜひ、ご登録ください。

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号